

## はじめに ～「記述情報の開示の好事例集」の構成・使い方～

---

- 本事例集は、投資家・アナリスト・有識者及び企業の皆様による開示の好事例に関する勉強会を開催し、そこで御議論いただいた開示例を取りまとめたものです。
- 本事例集では、2023年1月31日に公布されました改正「企業内容等の開示に関する内閣府令」において、新たに求められている有価証券報告書の記載項目（サステナビリティに関する考え方及び取組等）に関し、今後の開示の参考となる事例も掲載しています。
- それぞれの開示例では、好事例として着目した箇所を青色の枠で囲った上、青色のボックスに具体的なポイントを記載しています。
- 本事例集では、開示の好事例に関する勉強会における有用な情報を共有する観点から、「投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポイント」及び「好事例として採り上げた企業の主な取組み」を掲載しています。
- 開示例は、必要に応じて、文章や図表の抜粋・省略やレイアウトの変更を行っています。全体像については、対象開示資料と該当ページを記載していますので、EDINET又は各社ウェブサイトでの検索の上、ご確認ください。
- 本事例集では、より好事例の裾野を広げていく観点から新たな企業を積極的に採り上げています。
- 本事例集は、今後「サステナビリティに関する考え方及び取組」の気候変動等や人的資本、「コーポレート・ガバナンスの概要」等の項目の追加を行う予定です。

# はじめに ～「記述情報の開示の好事例集」の構成・使い方～（続き）

○ 本事例集では、以下の箇所に開示例等へのハイパーリンクを付しています。

① 目次の各項目

- ・ 「投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポイント」
- ・ 「好事例として採り上げた企業の主な取組み」及び「開示例」に記載の会社名
- ・ ページ番号

② 「投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポイント」の「参考になる主な開示例」に記載の会社名

③ 「好事例として採り上げた企業の主な取組み」のタイトル部分に記載の会社名

○ 各スライド右上には、目次に戻るためのハイパーリンクを付しています（④）。

目次 (1/2)

○投資家・アナリスト・有識者が期待する開示を充実化させるための取組み

① ○有価証券報告書のサステナビリティに関する考え方及び取組の全般的な開示のポイント

○有価証券報告書のサステナビリティに関する考え方及び取組の開示例

1. 「全般的な開示事項」の開示例

投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポイント

好事例として採り上げた企業の主な取組み

アサヒグループホールディングス株式会社  
武田薬品工業株式会社

開示例

アサヒグループホールディングス株式会社  
株式会社セブン&アイ・ホールディングス  
武田薬品工業株式会社  
シンプレクス・ホールディングス株式会社  
住友金属鉱山株式会社  
株式会社ローソン  
株式会社荏原製作所  
花王株式会社

(番号)

11~12

1-3

投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示の

投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポ

- ・ ガバナンスでは、執行側の記載だけではなく、監督側についても記載することが重要
- ①監督側の記載としては、取締役会が経営陣をどのように監督しているかについて記載することが有用。具体的には、取締役会がサステナビリティ戦略をモニタリングするスキルを有しているか否かの記載や、取締役会等の監督機関への報告頻度、報告内容に加え、報酬制度を通じて経営者の評価について記載することが挙げられる
- ②執行側の記載としては、委員会等の位置付けや責任者、構成員に加え、議論の頻度や内容、サステナビリティ関連のリスクと機会の優先順位付けの方針について記載することが挙げられる

- ・ サステナビリティは、ESGのEやSの取組みの延長ではなく、中長期的な将来キャッシュ・フローに影響を与えるリスクと機会に関する概念であることを理解したうえで、戦略のセクションでは、企業理念や経営戦略にサステナビリティ戦略がどのように関わるかを開示することが有用

全般的な開示事項 (1/2)

参考になる主な開示例

- ①監督側の観点
  - ・アサヒグループホールディングス株式会社(1-6)
  - ・シンプレクス・ホールディングス株式会社(1-13)
  - ・株式会社ローソン(1-18)
  - ・株式会社荏原製作所(1-20)
  - ・花王株式会社(1-21)

- ②執行側の観点
  - ・アサヒグループホールディングス株式会社(1-5)
  - ・株式会社セブン&アイ・ホールディングス(1-8)
  - ・シンプレクス・ホールディングス株式会社(1-13)
  - ・住友金属鉱山株式会社(1-15)
  - ・株式会社荏原製作所(1-19)
  - ・花王株式会社(1-21)

- ・武田薬品工業株式会社(1-11)

好事例として採り上げた企業の主な取組み① (アサヒグループホールディングス株式会社)

経緯や  
問題意識

- ・開示項目ごとに主管部門で記載内容を作成しているため、関連部門を巻き込み、主体的に作成に関与してもらうことを意識した。
- ・サステナビリティに関する考え方及び取組での記載と、事業等のリスク等の項目での記載の整理・すみわけや、任意報告書と有価証券報告書での記載内容の整理・すみわけを行った。
- ・有価証券報告書は、投資家とのコミュニケーションツールの1つであるため、経営層の意向が反映された開示となるように確認を取りながら作成を進めた。

- ・開示内容改正案(説明、記載内容)のし、十分な巻き込み
- ・経営幹部の意向(10月上旬に前)

- ・サステナビリティ類では有価証券報告書と任意報告書との記載ルールを踏まえ
- ・任意報告書におし、タグ付けを踏まえ

③

(アサヒグループホールディングス株式会社)

アサヒグループホールディングス株式会社 (1/3) 有価証券報告書 (2023年12月期) P20-23,43-45

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

「サステナビリティに関する考え方及び取組」 1. 「全般的な開示事項」の開示例

1-3

④

1-5

！ 開示の好事例としての公表をもって、開示例の記載内容に誤りが含まれていないことを保証するものではありません。